

特集

第19回国際地盤工学会議 (ソウル)

19th International Conference on Soil
Mechanics and Geotechnical Engineering

●編集委員長：石川 達也 副委員長：鈴木 健一郎

●企画・編集グループ：福永 勇介

●本号特集担当編集委員：長澤 正明 (主査)

荻野 俊寛 木元 小百合 小林 孝彰 鈴木 健一 富樫 陽太
久保 博 木内 大介 加島 寛章 畑下 侑輝

●講座委員長：野田 利弘 委員兼幹事：小林 浩二・中村 邦彦

●講座編集委員 (29年10月号～30年3月号担当)：藤澤 和謙・中村 邦彦 (リーダー)

稲積 真哉 酒匂 一成 澤村 康生 島田 篤 曾我 大介
谷川 友浩 丹野 正浩 福田 健 細田 寿臣 松丸 貴樹

●講座編集委員 (29年度「技術手帳」担当)：重松 宏明・細田 寿臣

本号の特集にあたって

2013年、パリでの開催に引き続き、昨年9月、第19回国際地盤工学会議 (International Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, ICSMGE) がソウルで開催されました。現在、国際地盤工学会には世界中から地盤工学に関係する約90の学会が参加しており、この会議は、1936年にその前身である International Conference on Soil Mechanics and Foundation Engineering (ICSMFE) が最初に開催されて以来、世界各地で4年に一度開催されています。

国際会議は自分たちの開発した最新技術や研究成果を世界中に発信することができる場であると同時に、世界の技術や研究の動向を知ることができるまたとない機会でもあります。本号では昨年9月17日から6日間にわたって開催されたこの会議のようすを「ソウル会議」と題して特集しています。会議で催されたレクチャーを中心に、代表者会議、各セッション、技術展示などについて、参加された方々に幅広く執筆していただきました。

参加された会員のみなさまには現地での体験や思い出をあらためて振り返る機会を、参加されなかった会員のみなさまには会議の雰囲気や少しでも感じていただく機会を提供できればと思っています。次回の会議は2021年、シドニーで、初のオセアニア開催のようです。この記事が最新の技術開発やその適用事例、研究成果の発表の場として、みなさまの次回会議参加へのモチベーションとなれば幸いです。

荻野 俊寛 (おきの としひろ)

地盤工学会のホームページ URL <https://www.jiban.or.jp/>

国際地盤工学会ホームページ <http://www.issmge.org/>

CONTENTS

2018
3

地盤工学会誌

Vol.66 No.3 Ser.No.722

土と基礎

*HP…<http://u0u1.net/EDoR>

口絵写真 | 講座：X線CTから見る土質力学
(*HP) | 7. 土圧と基礎構造物

特集テーマ：第19回国際地盤工学会議（ソウル）

巻頭言	第19回国際地盤工学会議（ソウル会議）に出席して 1 ●村上 章
副会長 活動報告	副会長4年の報告 2 ●東畑 郁生
代表者会議	国際地盤工学会代表者会議報告 5 ●勝見 武
テルツァー ギ記念講演	テルツァーギ記念講演 8 ●渡部 要一
Honour Lectures	ビショップレクチャー（ミュアウッド教授）.....桑野 玲子… 9 J.K. ミッチェルレクチャー：原位置試験の品質を保證できますか？利藤 房男…10 スコフィールドレクチャー“海洋地盤工学における設計指向型模型実験” （ランドルフ教授）磯部 公一・富澤 幸一…11 ブライトレクチャー“不飽和土の力学における水分特性曲線の役割” （フレッドランド教授）木元小百合…12 プロクターレクチャー（コレイア教授）石川 達也…13 石原レクチャー“液状化地盤上の建物沈下の簡易予測法”（J.D. プレイ教授）渦岡 良介…14 チェボタリオレクチャー“地盤と構造物の相互作用解析の実用化” （ハバーフィールド博士）ハザリカ ヘマンタ…15 メナードレクチャー（B. インドララトナ教授）宮田 喜壽…16 ケリー・ロウレクチャー（マナセロ教授）乾 徹…17 ケリーゼルレクチャー“地盤工学と遺産”（カルロ ヴィッジアニ教授）岩崎 好規…18 スザンヌ・ラカッセレクチャー西村 伸一…19
Special Lectures	ヘリテイジレクチャー：韓国世界遺産の地盤工学的課題と保存中野 正樹…20 特別講演「都市地盤災害」～同時多発土石流災害における地盤災害危険度評価～笠間 清伸…21 特別講演「処分場設計における一般廃棄物の応力・変形挙動の役割」.....石井 裕泰…22
Host Society Lectures	波動原理を用いた地盤特性の評価と適用渡辺 健治…23
ディスカッ ションセッ ション・ ワークショ ップ・ポス ターセッ ション	ディスカッションセッション・ワークショップ・ポスターセッション西村 聡/椋木 俊文/藤澤 和謙…24

複写をされる方へ

地盤工学会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、同協会より許諾を受けて下さい。但し（公社）日本複製権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業等法人による社内利用目的の複写はその必要はありません（社外頒布用の複写は許諾が必要です）。
権利委託先：一般社団法人 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F
FAX：(03)3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作権の引用、転載、翻訳等）に関しては、（一社）学術著作権協会に委託しておりません。直接、地盤工学会（連絡先は本文最終ページに記載）へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

技術展示会	第19回国際地盤工学会議技術展示会の報告 ……………濱田 純次…28
若手地盤 工学会議	第6回世界若手地盤工学会議 ……………澤田 茉伊…30
Technical Visit	第19回国際地盤工学会議 テクニカルビジット参加報告 ……………岩井 裕正…31
技術紹介	小規模構造物・外構用液状化被害低減工法 ……………32 ●真野 英之/石川 明/吉成 勝美
	計測物理値による高品質コアサンプリングの技術開発 ……………34 ●谷川 正志/堀之内富夫
寄稿 (学生編集委員)	北海道札幌近郊に分布する泥炭性軟弱地盤の現状 ……………36 ●畑下 侑輝
海外の動き	高井敦史会員が「ISSMGE Outstanding Young Geotechnical Engineer Award」を受賞 ……38 ●勝見 武
技術手帳	弾性波の振幅減衰を用いた地中の可視化（振幅減衰の計測方法、これまでの課題と対策）……39 ●榊原 淳一
講座	X線CTから見る土質力学 7. 土圧と基礎構造物 ……………41 ●高野 大樹/菊池 喜昭
	8. 講座を終えるにあたって ……………48 ●大谷 順
	南海トラフ巨大地震・津波発生の真実にせまる～強靱な社会の構築に向けて～ 7. 南海トラフ巨大地震・津波に備える ……………50 ●金田 義行
	8. 講座を終えるにあたって ……………55 ●倉本 真一
	新入会員・お詫びと訂正 ……………57
	編集後記 ……………58